



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨Y.M.C.A.青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8653

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
あずさ部長主題
甲府21会長主題

Our Future Begins Today. 私たちの未来は、今日より始まる
Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう
明日に向かって、今日働こう
あずさ部は賜物の宝庫、もっと生かそうぜ！
楽しい、奉仕のしがいあるクラブにしよう

2016
11月号

★今月の聖句★

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。
門をたたきなさい。そうすれば開かれる。
だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。
(マタイによる福音書 7章7～8節 奈良田 和也 選)

2016年11月例会

日 時 2016年11月1日(火) 19:00
会 場 YMCAセンター
司 会 山縣譲治メン
開会点鐘 松村禎夫会長
ワイズソング
ワイズの信条
会員ひと言 奈良田和也メン
会長挨拶 松村禎夫会長
ハッピーバースデー
入会式(プログラムは6ページに掲載)
司 式 松村禎夫会長
入会者 後藤哲夫さん、赤根学さん
ワイズディナー
ゲスト卓話
小山久恵様(東京サンライズ、あずさ部書記)
「BF オーストラリア訪問報告」
諸報告、YMCAの歌
閉会点鐘 松村禎夫会長

ワイズメンズクラブ モットー

『強い義務感をもとう
義務はすべての権利に伴う』
『To acknowledge the duty
That accompanies every right』

10月のデータ (在籍数21名)

10月例会出席者数19名、メネット2名、ゲスト4名、
合計25名
10月第二例会出席者数 16名
出席率 19/21 90.48%
ニコニコ募金 第1例会 12,860円
" 第2例会 0円
" 10月合計 12,860円
" 累 計 43,310円

11月の誕生者

(メン) 廣瀬 健(16)
(メネット) 該当なし

●●●● 今後の予定 ●●●●

○11月3日(木、祝)第56回山梨YMCAバザー	YMCAセンター	10時～
○11月12日(土)故・中島竹男 追悼記念礼拝	日本基督教団 甲府教会	10時30分～
○11月15日(火)第2例会	YMCAセンター～若奴	18時30分～
○11月20日(日)フライングディスク大会	小瀬スポーツ公園中銀スタジアム	10時～

2016-2017年度 11月

会長挨拶

松村禎夫会長

今年は、雨が多く「爽やかな秋の日」が少ない内にもう11月に入ろうとしています。その上寒暖の差が大きく、体調を崩された方も多いようです。シニアの多い、小生も含めたワイズメンは体調管理に努めたいものです。

11月は「ワイズ理解」と「ファミリーファースト」の強調月間とのことです。皆さんはご存知かもしれませんが、新米会長の私はわからないので、「ロースタ」と「ワイズ読本」で調べたところ、11月10日が「ワイズデー」(日本のワイズメンズクラブが初めて国際協会に加盟した記念日)に設定されています。従って、「ワイズ理解」はいったん原点に戻ってワイズとは何かを考えようということだと思います。

「ワイズ読本」には「ワイズメンは理想主義者であること、YMCAに尽くすこと、云々」とありました。また、「ワイズの本質はYMCAの支援クラブであること、と奉仕クラブと社交クラブの二面性があること」と強調されています。これらのことを常に念頭に置いて、これからもワイズライフを送りたいものです。

一方、「ファミリーファースト」は「ロースタ」によれば「TOFを家庭内や、知人、友人に呼びかけて行う献金」とあります。そして、このTOFは「断食の時ともいい、世界の飢饉に苦しむ人々を支援するため、2月のクラブ例会の食事を抜きにして、その分の金額を献金し国際が集めて、その年度に定めた支援目標に捧げる奉仕活動」とかかれています。甲府21クラブはこれを含めた自由献金として143,850円を予算化しております。これらのお金が有効に使われることを心から願っています。

ところで、今月の例会では、後藤哲夫さんと赤根学さんの入会式があります。後藤哲夫さんは、元ハイY生が多いという甲府21クラブの特色をまた一人増やすこととなります。再入会ですので、今後の活躍を期待しております。一方、赤根学さんは50代のバリバリの現役世代で、とても活発な方です。甲府21クラブ若返りの一端を担っていただける期待の星です。

今月は恒例のバザーが3日にあり、20日にフライングディスク大会があります。共に甲府21クラブのCS活動として重要なイベントです。出来るだけ多くの方の参加をお願い致します。

10月例会報告

寺田喜長書記

日時 2016年10月4日(火) 19:00

会場 山梨YMCA会館

出席者 相川、稲垣、小澤、荻野、鎌田、功刀、駒田、佐藤、清籐、茅野、寺田、奈良田、野々垣、廣瀬、古屋、松村(禎)、松村(豪) 葉袋、山縣、(19名)

メネット 廣瀬、野々垣

ゲスト佐野将恵様(卓話者)、後藤哲夫氏、成瀬隆洋氏、赤根 学氏

25名

今月は鎌田メンから紹介頂いた玉穂キリスト集会所を運営されている佐野将恵様に卓話をして頂きました。学生時代に信仰を持ち、郷里山梨で布教活動を始められたご主人故佐野喜彦を支えながら、玉穂町に集会所を開設し新たな一步を踏み出した時に、ご主人が病に見舞われ、闘病の甲斐なく天に召された。失意に暮れている中、新聖歌330番「幸い薄く見ゆる日」に出会い、立ち直ることが出来た。歌(聖歌)に救われ歌の力に感動し、自ら歌うため合唱団に参加したと述べられ、持参されたテープにて勇気付けられた聖歌を流されました。「愛する者を失いて、望みの消ゆるときに『われ汝を一人にせじ』と優しき声を聞きぬ、さればわれ笑みをたたえて友なるイエスに応えん、ああ、主の愛に生くればわれにさびしきことなし」。そしてお二人の熱い信仰に支えられた歩みについてのお話を聞きました。何もない無の地に地道に種をまき深い信仰にて忍耐強く信じる神を伝え、集会に集まる人々を増やし地元中富で受け入れられ更に、甲府にも集会拠点を持ち、今は中央市玉穂にてご主人の遺志を継ぎ集会を持ち布



佐野将恵さん



教されています。敬虔の念が深いお二人が情熱を持って活動されてきた貴重なお話をして頂きました。有り難うございます。

続いて小澤メンから「ベビーカーコンサート」について5月にさいたま市で開催されたコンサートを紹介しながらクラブの行事として行う場合の条件や資料を提示し、説明を頂きました。行事規模からクラブ単独では不可能ではないかと言うことでもう少し時間をかけて検討する事になりました。諸報告は、YMCAバザーへの協力と今年はお菓子の福袋、花の苗を販売する事、あずさ部会参加者、FD大会参加者の確認がありました。

第 14 回 富 士 山 例 会 参 加 報 告

松村禎夫会長

富士山例会はワイズメンクラブの例会としては、富士山五合目の佐藤小屋で行われる日本で最も標高の高い例会で、今年で14回目になります。甲府21クラブからは4人（松村豪夫メン・仁子メネット、茅野崢メン、松村禎夫メン）で参加してきました。私は数年前に一度日帰り参加しましたが、今回はご来光を仰ぎたいので、宿泊参加しました。

9月24日の富士山周辺のお天気はあいにくの小雨模様でした。私たちは、河口湖まではいつものように松村豪夫メンの車で行き、そこから露木総主事の運転によるマイクロバスで、他のワイズの仲間と一緒に小雨の中を富士山五合目の佐藤小屋までドライブさせていただきました。

今年も、この例会には次期西日本区理事の大野勉メン（神戸ポートクラブ）をはじめ西日本区3クラブ、あずさ部以外の東日本区2クラブと、あずさ部所属の9クラブ、中央大学の学生さんなど50人近くの参加者がありました。今回も富士五湖クラブの面々による素晴ら

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆ 山梨YMCA 通信 ☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

総主事 露木 淳司

公益法人に認定されて最初となる山梨県からの立入検査が、YMCAにて10月27日に行われました。事業活動や財務の状況、ガバナンス、各種規程の整備状況など、3時間半に渡って細かく検査されましたが、概ね問題なしとされ、これでまたしばらくは公益法人として事業を進めることができます。

現在 YMCA では新規事業として児童福祉法に基づく「放課後等児童デイサービス事業」を立ち上げようとしています。発達障がい児のための多機能型デイサービスとして、放課後の学童保育と幼児のソーシャルスキルアップトレーニングを行います。この準備のために今年の春から専門のスタッフを採用し、運営体制を強化していますが、いよいよ本格的にできるところまでごぎつけました。乞うご期待です！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

しいホスピタリティーにより、明るく楽しいひと時を過ごすことができました。

例会では、各クラブ紹介の後、ハッピーバースデーで幸いにも私も9月生まれということで、誕生祝プレゼントとして素敵な富士山絵葉書を戴きました。例会には富士五湖クラブ望月副会長からも挨拶がありました。皆様はご存じと思いますが、この半年間、望月さんご病気で、数日前にも手術を受けたばかりなのに、ご夫人と共に出席されて、翌日の『奥庭』観光まで観光ガイドを兼ねて付き合ってくださいました。これからの



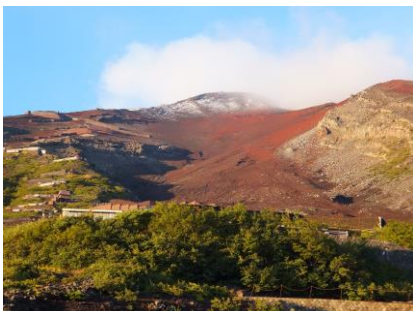


本格的な回復を心から祈っております。

例会の後、駒山祥子さんという40代(?)の女性が『マラソンに魅せられた20年』と題して、海外も含めた20年のマラソン人生、特にニューカレドニアの国際マラソンに嵌った話を面白く講演されました。彼女は現在富士山ガイドをしており、今回私の参加目的の一つである「早朝ご来光ウォーク」のガイドもして下さいました。

第二部は恒例の豪華なバーベキュー大会。始まる頃は霧雨で室内で行っていましたが、宴たけなわになった頃、雨が晴れたので、皆さん小屋の外に出て食べたり、飲んだり、歌ったり、語ったりと楽しいひと時でした。9時前に、私以外の3人(松村豪夫メン・仁子メネット、茅野崢メン)は他の日帰り組と一緒に下山し、私は、翌日の「早朝のご来光ウォーク」に備えて、9時過ぎには名残惜しいが宴会を退散して就寝。何十年ぶりかの山小屋の二段ベッドでの雑魚寝宿泊。寝心地はまあまあでしたが、夜中に隣の方に寝袋をとられて目が覚めてしまいました。仕方ないので、その方の寝袋を探して、かけ直したうえで、自分の寝袋を取り返してようやく安眠できました。

翌朝4時過ぎには目が覚め、外に出たら寒いが満天の星空で、暗闇の中富士山の頂上も見えました。三々五々に「早朝ご来光ウォーク」組メンバが起きてきて、総勢12人(男性7人、女性5人)になったところで、暗闇の中6合目のご来光スポット目指して出発し、約40分



目的地到着。ここからは富士山頂上付近に冠雪しているのが間近に見えました(この日が本当の初冠雪でした

が、甲府から見えないので初冠雪とは言われなそうです。ちなみに正式な初冠雪発表は10月26日と一カ月遅れでした)。スポットに着いてしばらくすると雲の間からなんとかご来光を見ることが出来ました。

朝食の後は、8時半に佐藤小屋をYMCAのマイクロバスと数台の自家用車で出発。5合目の「奥庭散策コース」で小一時間散策してから河口湖に下り、「泉水」で、ゆっくり温泉に入り昼食を取って現地解散しました。私はそのまま露木総主事の運転するYMCAのバスに、甲府クラブのピータさん、富士五湖クラブの小池メンと共に同乗させてもらい一路甲府に帰って来ました。今回も富士五湖クラブの皆様のホスピタリティーには心から感謝するとともに、色々おもてなしに甘えた楽しい二日間でした。

あ ず さ 部 会 報 告

古屋秀樹メン

2016年のあずさ部会が、10月22日(土)在日本韓国YMCAにて東京山手クラブのホストにより開催された。当クラブは、松村会長、野々垣副会長、寺田書記、古屋会計の4名が出席。在日本韓国YMCAは水道橋駅から徒歩5分。近くには日本大学やカトリック神田教会が建つ文教地区にある。アジア青少年センターの名を持ち、ホテルも併設する建物は地上9階、地下2階、山梨YMCA青少年センターからすると羨ましい施設であった。第一部、第二部は地下2階のホール、第三部の懇親会は9階の広間で行われた。出席者は、来賓の利根川理事以下東日本区役員、あずさ部役員、そして全クラブから総勢71名が参加。こじんまりだが落ち着いた纏まりのある部会であった。第一部部会はワイズソング、ワイズ信条の後、部長挨拶、ホスト会長歓迎の言葉、理事祝辞と続き、どのスピーチも形式張らず退屈せず内容豊かであった。

第二部は恵泉女子大名誉教授の蓮見博昭氏の講演「アメリカ大統領選挙の最終章と日本」であった。ヒラリー・クリントンの勝利は揺るがぬものの大接戦のためトランプ候補の政策も取り入れざるを得ない、また、このままではTPPの見通しが立たなくなってきている等、日米関係は難しい時代を迎えるであろうと語られた。

第三部の懇親会は、クラブ横断的な席指定で初めて同席し会話する人も多く、新しい「広がり」「つながり」が得られる時となった。アトラクションは浅羽部長提案の「ぶっつけ本番」混声合唱。古屋も飛び入り参加したが、自信たっぷりの女声と不安げな男声の格差歴然で残念であった。各クラブの各種PRの後、利根川理事所属の川越クラブから来年の東日本区大会のPRが行われ、小江戸「川越」での再会を約束して、YMCAの歌、閉会点鐘にて散会となった。

お決まりの二次会には寺田・古屋が参加し、富士五湖クラブ望月勉メンの病気回復をお祝いして、新宿発8時のあずさで帰甲した。

会 員 ペ ン リ レ ー

越後の紅葉の旅

松村豪夫メン

私にとっていろんな責任がなくなり、すべてフリーな時間をもてますようになりました。どこか旅行にでも行きたいねと夫婦二人で思い、たまたま手元にあった大人の休日倶楽部のパンフレット「越後の紅葉の旅」が目にとまりました。二人の日程が合ったこの旅行を早速申し込みました。タイトルは日本最長の「ドラゴンドラ」で空中散歩と錦秋の「奥只見湖遊覧」がありました。

新潟への二日間の旅行はかねてから行きたいと思いつつなかなか実現できなかったので思い切って計画しました。

一日目は東京駅から上越新幹線で越後湯沢駅で下車し、日本最長5,481m「ドラゴンドラ」での空中散歩と苗場高原の錦秋を散策しました。今年は、いつまでも暑かったせいか、紅葉がいまいちでした。

二日目は日本三大渓谷の紅葉が見られる清津峡と旧三国街道沿い塩沢宿を歩きました。

旅の最後は、秘境 奥只見湖遊覧ですが、そこへ至るのに8つほど続くトンネルを通過してたどり着きました。トンネル完成までに工事従事者が110名犠牲になったと、バスガイドさんの説明がありました。

深い山中だけに、そこは紅葉が最高に見頃でした。やまふところの奥只見湖遊覧を楽しみつつ二人で行ける旅行は残り少なくなり、元気な内にまた出かけようとの思いを強くしました。



★新潟観光ナビより

10月第2例会報告

寺田喜長書記

2019年10月19日(水) 18時30～YMCAセンター
出席者 相川、饗場、赤根、小澤、荻野、功刀、駒田、
茅野、寺田、野々垣、廣瀬、古屋、松村(禎)、
松村(豪)、葉袋、山縣、(16名)

協議事項

1、11月例会について

11月1日(火)午後7時～ YMCA会館
司会:山縣メン、一言:奈良田メン、
ペンリレー:松村(豪)メン

*後藤哲夫氏と赤根学氏の入会式-松村会長担当、
あずさ部長、EMC主査に立会人依頼する。
小山書記、クラブEMC広瀬委員長、野々垣紹介者に立
ち会い依頼する。

*ゲスト卓話 小山久恵様(東京サンライズ、あずさ
部書記)の「BF オーストラリア訪問報告」

2、YMCA バザー対応、役割分担

11月3日(木、祝)YMCA会館、集合8時30

担当分担

本部会計—松村(豪)、相川、古屋

販売(綿菓子、菓子福袋、植木鉢)—駒田、小澤、赤根、
荻野、佐藤、清藤、葉袋、プラス応援

古本販売—松村禎、茅野

駐車場—山縣、廣瀬、功刀、稲垣、寺田

当日出席の確認が取れてなく指定の無い方は販売に協
力してください。

尚、前日の準備は午後5時30分から、体育館のシー
ト張り、古書販売準備をします。

販売品の「福袋」は つぼみの部屋へ、植木鉢は奥の
ビルの軒下へ搬入する。

3、区定款改訂問題について—駒田さんの改定案を参
考に会長がクラブ案としてまとめあずさ部に提案する。

4、クリスマス例会について

12月11日(日)17時～ YMCA会館

礼拝司会—相川

奏楽—古屋メネット

説教—小島牧師

例会司会—荻野

アトラクション—フルート演奏

祝会司会—廣瀬

オークション担当—葉袋、小澤

会費 メン・メネット2人=5,000円 メン=3,000円

YMCAスタッフ、リーダーを招待する。

5、故中島さんの追悼礼拝について 11月12日(土)
受付を担当、出席者確定後に協力依頼する。

8~10人位

6、あずさ部長(2018~2019)担当について—今のとこ
ろ該当者なし。引き受けない選択もあり。会長一任と
する。

7、正月合同例会について 2017.1.10(火)—甲府21
が担当するので、内容、会費設定の準備をする。会長
の腹案提案あり、検討する。

8、あずさ部会(10月22日)参加者確認—松村会長、駒
田、古屋、野々垣、寺田

9、フライングディスク大会(11月20日)参加者確認
松村会長、功刀、相川、相川メネット、佐藤、松村(豪)、
松村メネット、興水、寺田

10、ベビーカーコンサートについて クラブ単独で
のCSでなく別組織にて企画して行く。

11、例会にて名札を着ける事とする。

入会者プロフィール

赤根 学(あかね まなぶ)さん

甲府市在住

1960年11月19日生(56歳)

家族 妻 教子(6月9日生
まれ)、長女

経歴 岡島にて野々垣メン、
荻野メンと勤務の後、花屋さ
んに転身

☆生花店経営 「屋号」フローリストあかね



後藤哲夫(ごとう てつお)さん

甲府市在住

1943年9月1日生(73歳)

家族 妻 征子(8月30日生
まれ)

経歴 元英和学院中高英語科
教諭。

☆ワイズメン、松村禎夫、野々
垣健五、寺田喜長、葉袋勝とは
同期です。



甲府21クラブ 入会式プログラム

日時 2016年11月1日(火) 午後7時00分

進行者: 開式の言葉

入会者: 後藤哲夫(ごとうてつお)さん
赤根学(あかねまなぶ)さん

立会人: 前に整列

1.入会者紹介(野々垣健五メン)

<室灯消灯>

2.キャンドル点灯

(進行者⇒入会者その後順次立会人へ)

3.入会式 式文朗読(会長)

入会者は式文に応じて回答

4.ワイズバッチ装着(会長から入会者へ)

5.入会者と会長・立会人握手

6.キャンドル消灯

<室灯点灯>

7.歓迎の挨拶(会長)

進行者 閉式の言葉